

教育委員会12月定例会 会議録

1 開催日時 令和4年 11月 25日 (金) 午後3時から午後3時25分

2 場 所 教育委員会室

3 出席委員 教 育 長 丸 山 陽 一
同職務代理者 近 藤 守
委 員 倉 石 和 明
委 員 塚 田 まゆり
委 員 茅 野 理 恵

4 説明のために会議に出席した者

教 育 次 長 藤 澤 勝 彦
教 育 次 長 勝 野 学
参 事 兼 上 石 秀 明
学校教育課長
総 務 課 長 北 島 克 彦
保健給食課長 丸 山 英 樹
家庭・地域学びの課長 野 池 達 朗
学 校 支 援 官 酒 井 好 和
文化財課長補佐 山 本 知 子
主 幹 兼 石 坂 陽 子
総務課長補佐

5 書 記 総 務 課 児 島 真 季
庶務担当主査

丸山教育長が開会を宣した。

<教育長あいさつ>

委員の皆様には、今月11日に前橋市で開催された令和4年度市町村教育委員会研究協議会、並びに19日に芸術館で行われた長野市PTA連合会研究集会への御参加に御礼申し上げます。PTA連合会研究集会では、300人ほどが参加され、東大クイズ王の鶴崎さんの講演をはじめ、子どもの主体性を引き出すということをテーマとした事例発表や、塚田委員がパネリストとして参加されたパネルディスカッションなど、次世代を担う子どもたちの育成のためのPTA活動について、参考となる大変良い機会となったのではないかと思います。

児童・生徒の不登校者数が全国で24万人、長野市でも小学生の不登校者数が著しく増加しているという中で、教育委員会では、学校とは別に子どもたちの居場所、生き生きと学び過ごせる場をこれまで検討してきたが、先般視察した川崎市こども夢パークを参考に一つの案がまとまりつつあるので、定例会後の勉強会で委員の皆様からの御意見を頂戴したいと考えている。

県内でも新型コロナウイルス感染症の第8波が勢いを増しており、現在、県独自の医療アラートで最も高い医療非常事態宣言が出ている。県の軽症者登録センターでは、今まで、中学生から64歳までの軽症者がインターネットで陽性登録をしていたが、今日から小学生まで拡大されたということが新聞に掲載されていた。県からの通知を踏まえて学校にも周知していく。また、これから本格的な冬を迎えるに当たり、寒くなるとどうしても換気が不十分になりがちだが、学校でも換気を徹底し、感染対策を図っていきたい。

<協議事項>

協議1号「長野市立信更小学校の閉校について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

上石参事兼学校教育課長が説明した。

委員 活力ある学校づくりという面で、どんな時代であっても集団での学びが大切。また、特にこれからの混沌とした時代の中、人とのつながりが重要となってくる。そうしたことを、地域の方や保護者に伝えていけると良い。

委員 県外から来た保護者から、本当は子どもを1クラスでなく、2クラス以上ある学校に入れ、切磋琢磨できる環境の中で育てたいが、学区もある中で難しく、悲しいという声を聞いた。重複する学区から選択できるというようなやり方にする、子どもも集まってくるのではないか。

上石参事兼学校教育課長

通学区自体は法律に基づき定めなければならないということが前提としてある。その次に、通学区の弾力化であるが、どこまで弾力化をすればいいのかという問題がある。市内では、鬼無里小中学校が小規模特認校制度を導入している唯一の中山間地域の学校であるが、鬼無里小中学校に市内どこからでも通うことができるという制度である。市内における通学区の弾力化としては、大規模解消を目的として進めてきた事例が多い。

委員 中山間地だけでなく、市街地の学校でも弾力性が出てくれば、早いうちに整備できるのではないか。

上石参事兼学校教育課長

市内の通学区域全てをフリー通学区制度とするのは難しい。

委員 ある程度（地域を）限定して、理解が進めば良いのではないか。

上石参事兼学校教育課長

後町小学校の時は3校の中からの選択制とし、1校を閉校するという前提で行った。どの程度まで保護者の意向があるのか調査して、通学希望の少ない後町小学校が閉校となった。

委員 そういった前提なしでできるかどうか。

委員 やっていかないと、市街地でも中山間地と同じような過疎地や学校が出てくるのではないか。

上石参事兼学校教育課長

どこの学校も子どもたちが減ってきて、単級の学校が増えていくだけという状況になってしまう。その辺りをしっかり考えていかないといけないと考えている。

委員 今回、保護者の切実な意見を聞き、早めに手を打っていかねばと感じた。長野市に移住しようと思っている方が、そうした問題を受けて他の場所に行ってしまうと本末転倒ではないか。

委員 移住希望者の方に対して、学校の区域や状況等、移住先について丁寧な説明をして、住居を決めていただく方法もあるかもしれない。

委員 信更小学校について、移行期間である来年度の児童15名のうち、既に指定校変更希望は出てきているのか。

上石参事兼学校教育課長

現時点において3名の希望がある。

委員 長野市全体の人口移動について特色が出てきている。中心へ集まってくるような形を学区制度も含めて検討していかないとならない。そうした面からも、学区の範囲を広げ、集団で学んでいく大切な場として考えていけると良い。

丸山教育長

中山間地の状況が切羽詰まっている中で、集団の中での学びとして、地域の方や保護者の皆様にご理解いただいていく。今回の件は、子どものことを第一に考えると良かったのではないか。市街地に関してもスピーディーに対応していく必要があると考えている。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

<その他>

○教育委員会の主催、共催及び後援事業について（北島総務課長）

主催事業0件、共催事業0件、後援事業15件（賞状交付0件）

次回以降の日程確認（北島総務課長）

1月定例会 1月6日（金）午後1時から 教育委員会室
定例会後、市長との懇談会を予定

2月定例会 2月1日（水）午後3時から 教育委員会室

丸山教育長が閉会を宣した。

令和 年 月 日

会議録署名委員

教育長

同職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員